

■ 審査票

応募団体		あすか野オアシスの会	壱分南自治会
公園名		あすか野遊具の広場	壱分第4公園
公園概況	公園面積	2929.56 m ²	1207.19 m ²
	公園開設	昭和53年2月	平成8年10月
現況写真		 	 
審査まとめ		<p>①地域の連携 応募団体は「あすか野花のボランティア」として「あすか野オアシスの会」を立上げ、緑化を主体とする活動を積極的に行っています。</p> <p>②公園の課題解決 「四季折々の花を咲かせる」という課題に対して、プランター緑化の取組みを積極的に行っています。</p> <p>③公園の育成 保育園と隣接する立地条件をふまえ公園の活用をよく考えています。又育成管理活動への取組みも適切に提案されています。</p>	<p>①地域の連携 ワークショップ参加予定人数が多く、地域が連携して事業に参加しようとする意欲が伺えます。</p> <p>②公園の課題解決 「雑草管理」という現況公園の課題に対して、年間度々の草刈り活動を積極的に行っています。</p> <p>③公園の育成 ペットの問題をきっかけとして、公園を地域住民の交流拠点として活用しようというアイデアが大変良い。活用に対する積極的な姿勢が伺えます。 ※応募団体は新しい自治会であり、今後の活動が期待されます。</p>
備考			

■ 審査のポイント

- ① 地域連携…自治会と協働を図り、地域の方々と連携してワークショップに参加できる団体
- ② 公園の課題解決…既存公園の課題をふまえ、課題解決に取り組む意欲がある団体
- ③ 公園の育成…公園をより良く利用し、管理等にも積極的に取り組む意欲がある団体

喜里が丘自治会		光陽台自治会
喜里が丘第2公園		光陽台中央公園
1729.68 m ²		4239.97 m ²
昭和57年3月		昭和50年1月
 		 
<p>①地域の連携 応募団体は、行事や花壇の世話など公園の育成管理活動を継続的かつ積極的に推進しています。</p> <p>②公園の課題解決 「利用者が憩いやすい公園づくり」という課題に対して、花壇整備・定期清掃などの取組みを積極的に行っています。</p> <p>③公園の育成 公園の活用について、隣接施設の跡地利用等を含め、まちづくりと防災という広い視点から検討されています。活用に対する積極的な姿勢が伺えます。 ※公園隣接地の提案については、本事業の中では対応することができない。</p>		<p>①地域の連携 自治会を中心に合計12団体がワークショップに参加予定であり、地域の様々な団体が良い形で連携して事業に参加しようとする意欲が伺えます。</p> <p>②公園の課題解決 現況公園の課題について、様々な観点から非常に細かく検討をしており、課題解決に取り組む意欲が伺えます。</p> <p>③公園の育成 公園の活用について、様々な観点から検討されており、公園をよい形で活用しようという意欲が伺える。また、育成管理についても、様々な地域団体が協働で推進しようとしている積極的な姿勢が伺えます。 ※応募団体は今回の公募に際し、地域で事前にワークショップを開催し、その内容を申請書類としてとりまとめた。地域が連携して本事業に参加しようとする意欲が伺えます。</p>
		※応募書類に計画図(案)・パース図添付

■ 審査結果

4公園については、いずれも甲、乙つけがたかったが、総合的に評価したところ光陽台中央公園は、今年度までに改修等を行った実績が無いこともあって課題も多く、また応募に当たっては、事前に自治会でプレワークショップを開催されるなど、地域の盛り上がりを感じられたことにより、今年度はモデル公園として決定した。次選は壱分第4公園でした。